

創英の風

2018年夏号
(第15号)

2018年6月28日発行
発行人：田中 彰子(図書館長)
編集：図書・研究委員会

教職員からのおすすめ本



こども教育学部 糊澤令子先生

「世界の終りとハードボイルドワンダーランド
上下」

著者：村上春樹（新潮文庫 2010）

はじめまして。こども教育学部の講師に着任いたしました、糊澤です。私は市区町村や大学の図書館（本屋さん含め）めぐりが好きで、着任してすぐに横浜創英大学の図書館も訪れました。図書館ってやはり落ち着きます。図書館で借りたり読んだりする本は、請求番号140番台（心理学）493番台（精神医学）が多いです。／大学生の頃、好んで読んだ本は村上春樹作品。特におすすめは『世界の終りとハードボイルド・ワンダーランド』（新潮文庫）です。二つの世界を主人公が進んでいくスピード感…。なんだか理解しがたい部分もあるけれど、読み終えて感じる爽快感は、村上作品の特徴なのかなと思います。大学生の時に、一つのめり込める作家・作品があるとこれからの心の拠り所にもなると思います。



看護学部 有原美智子先生

「ノルウェイの森 上下」

著者：村上春樹（講談社文庫 2004）



少し不安定でモラトリアムな時期でもある大学生時代。大学生の主人公、「僕」ワタナベを激しく混乱させる出来事を、村上春樹特有の語り調子で描いている。主な登場人物は「僕」と自殺した親友キズキ、キズキの恋人の直子、同じ学部の緑。新宿付近をよく知るものならば、登場人物のいる情景を鮮明に想像し、さらに感情移入せずにはいられないのではないだろうか。悲しい出来事後、全ての出来事を考えすぎないようにする「僕」の在り方は印象的である。一人の者の自殺が残された周囲の者たちに与える影響を考えるとという視点でも考えさせられることが多い作品。看護学生ならば精神疾患を患う患者さんの背景を想像するのに役に立つことがあるのではないだろうか。人の気持ちの繊細さを考えさせられた。

教職員からのおすすめ本



看護学部 元井好美先生

「命を燃やせ」

著者：吉岡秀人（講談社 2012）



今、自分の生き方に迷っている人が増えている。やろうと思ったことにも「あれこれ理想的な判断」をして結局やらない道を選んでしまう。しかし、人は誰しも強いパワーを発揮する力を持っている。思いのエネルギーが強いうちに行動を起こすことが大切だ。成功は2割、失敗は8割くらいと思って、いいと思えばすぐにやってみる。失敗していい。それが人生の経験となる。経験した喜びや悲しみが「人を豊かにする」のだ。この本を読んで自分自身が仕事や人生にどう向き合うか、今を一生懸命に生きることについて考えさせられます。皆さんも自分の秘めた力を信じて「挑戦する」ことを選んでほしいと願っています。そして、この本を通じてジャパンハートの活動を多くの人に知っていただければ嬉しいです。

入試課 大山 聡さん

「DIVE!!」

著者：森絵都（角川文庫 2006）

題材は飛び込み。柔軟な体と優れた動体視力を持つ知季、幻の高校生ダイバー飛沫、元飛び込み選手の両親を持つ要一らが、赤字経営により存続の危機に陥ったミズキダイビングクラブ（MDC）を救うべく競技に打ち込む。新しくやってきたコーチ夏陽子が出したクラブ存続の条件は「次の年のオリンピックにMDCから日本代表選手を送り出す」！？

マイナーで、オリンピック競技としても注目されることが少ない競技だが（何といても演技時間が短い！一瞬だ！）、競技の様子が丁寧に描かれているので、どういう演技が評価されるのかが分かりニュースを見る目も変わってくる。やりたいとは思わないが近くで見たいと思った。

一瞬の演技にかける選手の熱い思いが伝わってくる。



教職員からのおすすめ本

学務課 矢澤 陽介さん

「葉桜の季節に君を想うということ」
著者：歌野 晶午（文藝春秋 2003）



「葉桜の季節に君を想うということ」というタイトルから恋愛小説？と思われるかもしれませんが、少々ハードボイルドな内容のミステリーです。私立探偵である主人公が、事件に巻き込まれ、探偵として奮闘する様がテンポよく描かれています。時間軸が幾つかありいろんな視点で出来事が展開していきますが、一見関係のなさそうなストーリーが見事に一つに収まります。そして小説の最後では「葉桜の季節に君を想うということ」というタイトルの意味が説明され合点が行きます。

この作品にはトリックが隠されており、読後激衝撃を受けました。活字離れが叫ばれていますが活字（本）ならではの面白さが感じられる一冊であると思います。

新しいデータベースの紹介

さくそう
聞蔵Ⅲビジュアル

図書館内AVルームで利用できます。
レポート作成や就活に役立ちます！

- ◆ 思いついた言葉で検索できる全文検索方式で、記事テキスト本文を表示して読むことができます。2005年11月以降の朝日新聞紙面については、切り抜きイメージが見られます。
- ◆ 「朝日新聞記事データベース」1985年から
- ◆ 「AERA」は1988年5月創刊号から
- ◆ 「週刊朝日」ニュース面は2000年4月から検索可能です。
- ◆ 約840万件の記事を収録しています。（2018年5月現在）

図書館からのお知らせ

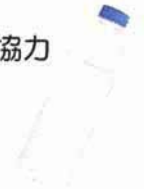
開館時間が早くなりました！

月曜日～金曜日は8時30分から開館しています。授業開始前に図書館を利用できます。予習等で必要になった図書の貸出も可能です。ぜひご利用ください。



ドリンクコーナーができました！

館内は飲用禁止ですが、ペットボトルや水筒など密閉できるフタ付きの飲み物に限り、指定のエリア（丸テーブル）で飲用可能となりました。利用者みなさんの、ご理解とご協力をお願いします。



展示コーナー歳時記

4月企画： レポートの書き方
展示期間：2018年4月17日～5月8日

新入生向けに、レポートの書き方が書かれた本を展示しました。



今年度も様々な企画を考えています。ご期待ください！

5月企画： 追悼：かこさとしさん
展示期間：2018年5月11日～6月11日

2018年5月2日に亡くなった、かこさとしさんを惜しんで、著書を展示しました。

図書館開館予定

2018年7月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

2018年8月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

休館日

蔵書点検につき休館

短縮開館 9:00～17:00

10:00～17:00

それ以外は 8:30～21:30（但し学部生の利用は20:00まで）